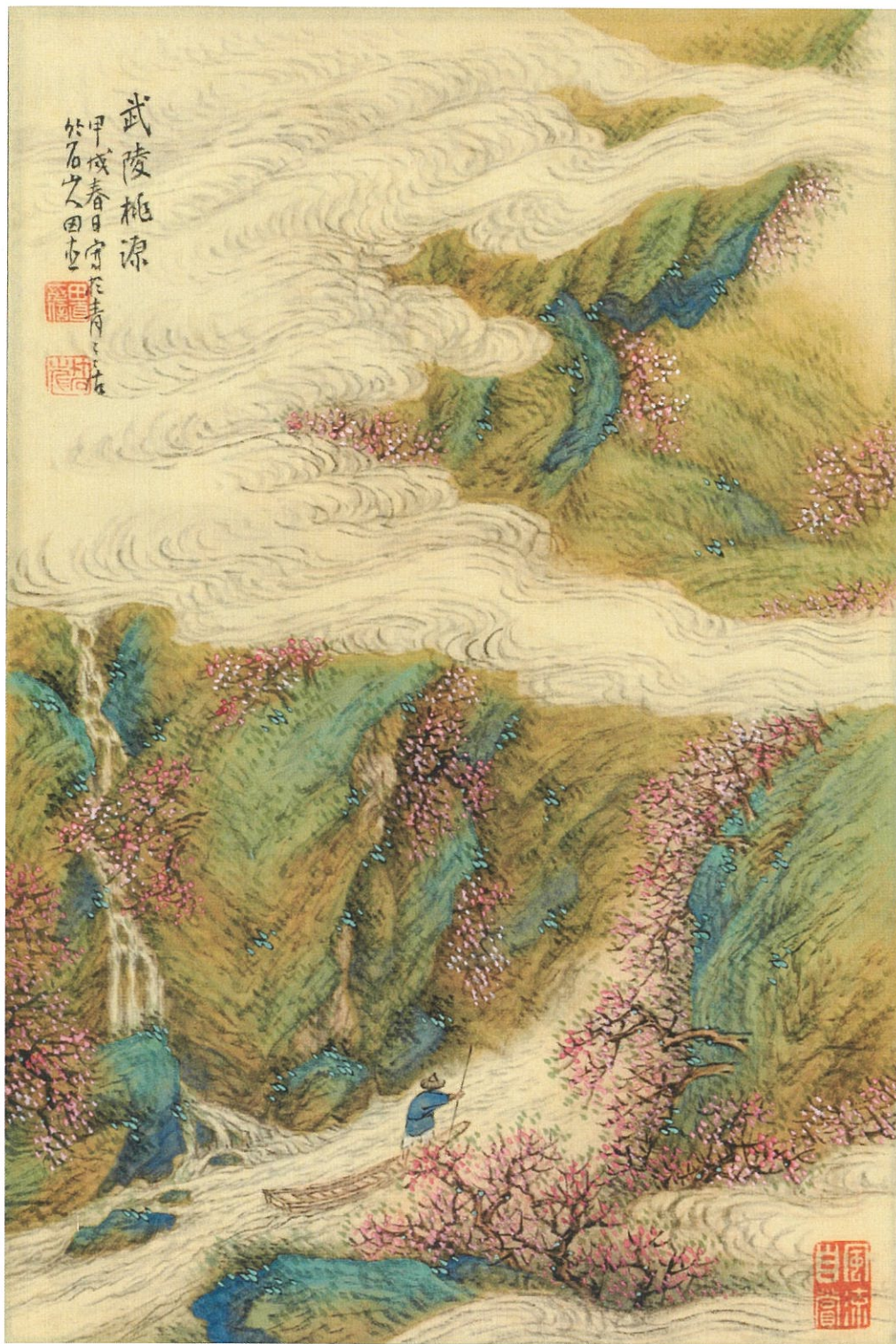


館蔵名品展

奥田竹石と

三重の近代絵画



《青緑武陵桃源図》奥田竹石筆 昭和9年(1934) 29.5×19.5(cm) 館蔵

2023 11/18^{SAT} → 2024 1/28^{SUN}

開館時間：10時～17時(入館は16時30分まで)

休館日：毎週月曜日[但し祝日の場合は翌平日]

(令和6年1月8日月・祝は開館、翌1月9日火は休館)・

年末年始(12月29日金～令和6年1月3日水)

入館料：一般500円[400円]学生300円(中学生以下無料)

※[]内は20名様以上の団体料金 ※前売りセット券(5枚2,000円)あり

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789

<https://sekisui-museum.or.jp/>



HP



X (Twitter)



Instagram

SEKISUI MUSEUM

奥田竹石と三重の近代絵画

おくだ ちくせき
奥田竹石(1901~77)は、三重県津市を中心に活動した南画家です。京都の田近竹邨に師事したのち、地元の津へ戻って数々の作品をのこし、後進の指導にも尽力しました。

また竹石は、川喜田半泥子(1878~1963)の絵画の師でもあります。半泥子が昭和5年(1930)に祖母政のまぎ
供養のために自邸の千歳山荘内に建立した「紅梅閣」の格天井と障壁画は、竹石が手掛けています。

本展では、近年寄贈を受けた竹石の作品に加え、伊勢の中村左洲や川口呉川など、三重県ゆかりの画家たちの作品のうち、新収蔵作品を中心に紹介します。



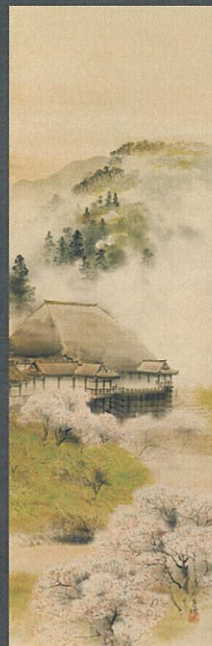
1 翠帳美人図



2 梧竹清風図



3 溪間飛雪図



4 清水寺図



5 金閣寺図

※ 1~3 奥田竹石筆 4~5 中村左洲筆 すべて館蔵

ご来館感謝デー 《千歳山の紅葉を愛でる》

呈茶券付のミュージアムグッズお買物券(500円)を販売します。
千歳山の紅葉を眺めながらお気軽にお抹茶をお楽しみください。

開催日時:12月2日(土)・3日(日)

呈茶席:10時~15時・於2階多目的室・各日先着30名様

別途当日の入館料が必要・事前予約も可(電話にて)

呈茶席は立礼(椅子席)です。

協力:国立大学法人三重大学博学連携推進室
三重大学表千家茶道部・裏千家茶道部



《ライトアップミュージアム》2日間限定!!

千歳山の紅葉と石水博物館のライトアップをお楽しみいただく
夜間開館です。多目的室を開放します。
2階から見おろす紅葉と、いつもと違うMUSEUMをご堪能ください。

開催日時:12月8日(金)・15日(金)

17時~20時(入館は19時30分まで)

ギャラリートーク:18時30分~19時

参加費:無料(当日の入館料のみ)

※通常の開館時間帯(~17時)から引き続きのご滞在も可能です。

ギャラリートーク 担当学芸員が展覧会をご案内します。

開催日時:11月26日(日)・12月28日(木)・

令和6年1月4日(木)・1月20日(土) 各日14時より30分程度

参加方法:申込は不要。当日14時までに石水博物館受付前へお越しください。

参加費:無料(当日の入館料のみ)



次回展覧会 創建200年記念特別展《結城神社の至宝》

会期:令和6年2月3日(土)~4月7日(日)

展示替休館 令和6年1月29日(月)~2月2日(金)



交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス(久居駅方面行)にて約15分、「青谷口」下車徒歩約8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス(津駅方面行)にて約10分、「青谷口」下車徒歩約8分
- JR阿漕駅より徒歩約12分・近鉄南が丘駅より徒歩約25分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m先岩田池手前の細い道(角に看板あり)を左折、約300m先左側。(駐車場 15台)

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789

<https://sekisui-museum.or.jp/>